

# 令和2年度 学力向上に向けた検証改善シート

尾道市立 久保 中学校

## 市学力調査

### 1年生 市学力調査(6月)

| 教科            | 国語             | 数学             |
|---------------|----------------|----------------|
| 結果<br>(対全国比%) | 61.5<br>(95.5) | 65.2<br>(95.0) |

### 2年生 市学力調査(6月)

| 教科            | 国語              | 数学             |
|---------------|-----------------|----------------|
| 結果<br>(対全国比%) | 75.1<br>(104.0) | 53.9<br>(90.1) |

## 全国学力・学習状況調査の活用

### 3年生 全国学力・学習状況調査の活用(10月)

| 教科 | 国語   | 数学   |
|----|------|------|
| 結果 | 79.2 | 53.7 |

## 1 課題

- ・学力の低い生徒に自己肯定感・自己有用感の低い生徒が多い。
- ・文章で説明する問題の正答率が低い。



## 2 めざす姿

- ・授業で学習した基本的な内容を確実に身につけている。  
⇒自己肯定感・自己有用感
- ・学習したことを、教科で学習した用語を使い、理由や根拠を明らかにして、自分の言葉で説明することができる。

## 3 めざす姿に向けた取組の具体

### 2学期の取組

- 基礎学力
  - ・1・2年 2週間に1回程度、久保検定(小テスト)の実施  
久保検定を実施する期間を決め、久保検定週間とし、朝学習に取り組む。
  - ・3年 朝学習(復習プリント)  
家庭学習(自主学習ノート)の取組
- 説明力
  - ・めあてと振り返りの整合性のとれた授業
  - ・ペア学習・班活動など対話的学びを取り入れた授業
  - ・説明を見える化できるよう、板書・ノート・ワークシート等の工夫をする。

### 検証

- 基礎学力
  - ・久保検定の正答率(1学期)  
60%以上の生徒 83%  
30%以下の生徒 5%
- (2学期)  
60%以上の生徒 85%  
30%以下の生徒 5%
  - ・課題:30%未満の生徒が固定化している。
- 説明力
  - 教師:理由や根拠を明らかにして伝えるよう指導している。92%
  - 生徒:授業では、理由や根拠を明らかにして相手に伝えている。74%
  - ・どの授業でも、ペア学習や班活動を取り入れる授業に取り組んでいる。



### 3学期の取組

- 1・2学期の取組の継続
- 基礎学力
  - ・1・2年生 久保検定正答率30%未満の生徒への補充学習に全員で取り組む。
  - ・3年 入試に向けての問題演習
- 説明力
  - ・教科で使用する基本的な用語の意味を教え、それらのキーワードを使用して、説明させる。

### 検証

- 基礎学力
  - ・久保検定の正答率(3学期)  
60%以上の生徒 85%  
30%以下の生徒 4%
- 説明力
  - ・どの教科でも、ペア学習や班活動は、活発にできている。内容を深めていく必要がある。